



創立二十五周年を迎えて



学校長

堀沢 秀夫

同窓会会員の皆様には各分野でご活躍のこととお喜び申し上げます。

本校は今年、創立二十五周年を迎え卒業生九〇六五名、在校生一〇四五名を数え、活気のある学校として発展しています。昨今、会員の皆様のお子様が入学するようになり学校としても大きな喜びであります。親子が代々入学する学校が理想で伝統の良さと考えます。

さて、今年春の卒業生は四年制大学現役合格二二七名、短大四十名と開校以来の快挙で質的にも向上しました。部活動では陸上部が五名全国大会に出場し、ハンマー投で堂々三位入賞を果しました。バドミントン部は関東大会に十八年連続出場を決め、野球部が春の大会ベスト四、サッカー部、テニス部、バスケット部がともにベスト八と活躍しました。文化部では全国高校総合文化祭に美術部・放送部が県代表として出場しました。

今年度も陸上部は四名関東大会に出場し二名が全国大会出場を決めました。バドミントン部は関東大会に連続出場、他の部活動も県大会で活躍しテニス部(男子団体)三位が光っています。学習の面では各学年がそれぞれ工夫を重ね進路意識の高揚と実

力養成に力を注いでいます。生徒は一人ひとりの目的を明確に持って夢の実現に真摯に取り組んでおり成果が期待できます。

今、本校は地域から文武両道の学校として評価され成長しています。これはひとえに会員の皆様の在学中のご精進とご活躍の賜と深く感謝いたしております。本校の進むべき道は、部活動をおとした人間づくりと進学実績の一層の向上さらには国際化に対応できる人間の育成と考えます。このために現状に満足することなく一歩でも前進させるチャレンジ精神が肝要と日々の教育活動を展開していく覚悟です。

同窓会会員の皆様には、ご健康に留意され、それぞれの分野で益々ご活躍されますようご折念申し上げあいさつといたします。

同窓会会報発行によせて



同窓会会長

田中 祐成

(四回卒)

卒業生の皆様におかれましては、社会の中堅として、様々な所で、ご活躍の事と御喜びを申し上げます。また、越谷南高校発展の基礎となっている事を、御礼申し上げます。

今年、越谷南高校は創立二十五周年を迎え、平成十年四月現在普通科八、九三二名、外国語科一二五名、合計九、〇五六名の卒

業生を送り出したことになりました。また、『文武両道』の教育方針の下、勉強と運動の両立を目指し、大きな成果を上げております。具体的には、四年制大学の現役合格率はここ数年五十五パーセント前後を維持し、部活動も非常に活発で、陸上、バドミントン、美術、放送の各部が全国大会に出場し、野球、サッカー、バスケット、テニス部も県で上位進出を果たしております。私事ではありますが、子を持つ親としても、このような学校で我が子も高校生生活を送ればと思います。

生徒数の減少や高校入試制度の変革に伴い、高等学校の個性化が叫ばれて久しい昨今ですが、このような折りにこそ、学舎を共にした同窓の皆様方の暖かい目、厳しいまなざしが南高を誇り高く、伝統のある学校へと育んでいくものと存じます。これからの南高のより一層の発展のためにも、これまで以上の御厚情を賜りますよう、お願い致します。

尚、最後になりましたが、同窓会会報発行に際し、校長先生をはじめ、諸先生方に御助力いただきましたことを、申し添え、御礼といたします。

また、同窓会総会も、九月第二週に行われる南高文化祭に合わせて、行う予定です。開催の折には、多くの方の御参会を得られますことを願っております。

部活動報告

平成十年春

〔バドミントン部〕

関東大会県予選

男子団体3位 女子団体4位

学校総体兼高校総体東部地区予選

男子ダブルス1位 米田・会田組

男子シングルス1位 米田

女子シングルス1位 松崎

関東大会

男子団体ベスト8

女子団体ベスト8

〔陸上部〕

学校総体兼高校総体県予選

男子10m障害4位 上野

男子400m障害3位 上野

男子砲丸投げ2位 山崎

男子円盤投げ2位 山崎

男子やり投げ4位 山崎

男子ハンマー投げ4位 山崎

女子走り幅跳び6位 勝俣

すべて関東大会へ出場

〔柔道部〕

関東大会県予選会 女子個人戦

52kg級3回戦進出 中村

1回戦出場 関野

70kg級3回戦進出 古垣

無差別級2回戦進出 斉藤

〔男子テニス部〕

関東選手権埼玉県予選会

ダブルスベスト16 大滝・松田組

シングルスベスト16 大滝

関東大会県予選会 団体3位

学校総体兼高校総体県予選

ダブルスベスト16 大滝・松田組

シングルスベスト16 大滝・松田組

団体 ベスト4

〔女子テニス部〕

関東選手権埼玉県予選会

ダブルス2回戦進出

片桐・伊藤組 志賀・笠原組

シングルスベスト16 片桐

関東大会県予選 団体戦ベスト8

学校総体兼高校総体県予選

シングルスベスト32 片桐・伊藤

団体戦 ベスト8

〔サッカー部〕

韓国派遣東部地区選抜 大西

関東大会県予選会 ベスト16

学校総体兼高校総体県予選ベスト16

〔女子卓球部〕

関東大会・高校総体県予選会

団体戦2回戦進出

ダブルス2回戦進出

佐藤・佐藤組 前田・平塚組

シングルス1回戦出場 佐藤

学校総体兼高校総体県予選

団体戦 ベスト16

〔男子卓球部〕

関東大会・高校総体県予選会

団体戦 ベスト16

ダブルス2回戦進出 島根・ト澤組

シングルス2回戦進出 ト澤

学校総体兼高校総体県予選

団体戦 1回戦進出

ダブルス2回戦進出 島根・ト澤組

シングルス2回戦進出 ト澤

〔ハンドボール部〕

学校総体兼高校総体県予選

男子 2回戦進出

女子 2回戦進出

〔剣道部〕

東部地区大会 男子団体戦ベスト8

関東大会県予選

男子団体2回戦進出

女子団体1回戦出場

〔ソフトボール部〕

関東大会県予選 一回戦出場

〔男子バレーボール部〕

国体一次予選東部地区大会

ベスト6 県大会出場決定

関東大会県予選 一回戦出場

〔ラグビー部〕

東部地区選抜選手 谷古宇

関東大会県予選 ベスト32

〔野球部〕

全国高校野球選手権大会埼玉大会

県ベスト16 (平成九年度 秋)

〔男子バスケットボール部〕

学徒大会兼高校総体東部地区予選

県大会出場決定

〔女子バスケットボール部〕

学徒大会兼高校総体東部地区予選

県大会出場決定

〔演劇部〕

東部南地区春季高校演劇祭参加

自作「RUSHーラッシュ」

〔放送部〕

放送NHK杯全国高校コンテスト東部地区大会 朗読部門

県大会出場決定 泉 ちはる

〔ワンダーフォーゲル部〕

学総体登山の部参加(秩父両神山域)



平成9年度 進路状況

(3)平成9年度進路状況(実合格者数)

*現役生の実合格者数を記載。
*過年度卒は報告のあったもののみである。

	大 学	短 大	専修・各種	就 職(公)	そ の 他	計
男 子	158	3	23	5	63	252
女 子	59	40	43	11	11	164
合 計	217	43	66	16	74	416
過 年 度 卒	58	1	5	—	—	—
総 計	275	44	71	—	—	—

〈主な合格校〉 *数字は延べ合格者数を記載。

大 学			短 大			専修・各種			就 職(公)			そ の 他			計				
学校名	現	浪	計	学校名	現	浪	計	学校名	現	浪	計	学校名	現	浪	計	学校名	現	浪	計
筑波大学	1		1	国士館	5	5	10	中央学院	1	3	4	日本工業	3	1	4	日本社会		1	1
東京外国語	1		1	駒澤	10	5	15	中央学	7	1	8	日本社会		1	1	日本社会		1	1
埼玉大学	2	1	3	埼玉工業	6		6	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
群馬大学	1		1	札幌学院	1		1	中央学	8	3	11	日本体育	4		4	日本社会		1	1
茨城大学	2		2	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
青山学院	2		2	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
愛知学院	1		1	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
垂秀	4		4	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
足利工業	5		5	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
跡見学園	1		1	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
江戸川	4		4	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
大阪体育	1		1	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
大妻女子	2		2	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
学習院	1	3	4	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
神奈川工	3	2	5	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
神田外語	4	3	7	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
関東東	1	1	2	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
関東学	1		1	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
北里大	1		1	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
杏林大	2	1	3	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
敬愛大	2		2	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
慶應義	1		1	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
工学大	5	3	8	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
皇学大	1		1	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
国際武	1	1	2	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1
道	1		1	札幌学院	1		1	中央学	1	1	1	日本体育	4		4	日本社会		1	1

短 大			専修・各種			就 職(公)			そ の 他			計			
学校名	現	浪	計	学校名	現	浪	計	学校名	現	浪	計	学校名	現	浪	計
秋草学園	2		2	国際学院	1		1	尚美学	1		1	日本女子	1		1
重細大	1		1	駒澤	3		3	女子美	2		2	日本女子	1		1
跡見学園	1		1	埼玉医科	1	1	2	聖徳大	1		1	日本女子	1		1
大妻女子	7		7	埼玉立衛	4		4	東京家	8		8	日本女子	1		1
嘉悦女子	1		1	埼玉純真	1		1	東京家	3		3	日本女子	1		1
川口	1		1	産能	2		2	東京家	2		2	日本女子	1		1
川村	2		2	十文字学	1		1	東京家	4		4	日本女子	1		1
共栄学	1		1	淑徳	2		2	東京家	1		1	日本女子	1		1

専門学校

分野	人数	主な進学先 ()内は人数
工業系	10	東京自動車整備専門学校(1) 日本自動車整備専門学校(1)など
医療系	16	越谷市立看護専門学校(2) 東京女子医大付属看護専門学校(1)
衛生系	8	武蔵野調理師専門学校(1) 国際理容美容専門学校(2)
教育・社会福祉系	3	東京医療秘書福祉専門学校(1)
商業系	21	東京法律専門学校(4) 東京会計専門学校(2)など
文科系	8	日本外国語専門学校(2) 文化服装学院(1)など



- ① 高橋 薫
- ② 岩槻北
- ③ ベンチプレスは何キロに
しましょうか?



- ① 吉田 英夫
- ② 越谷南高
- ③ 煙葉の吸いすぎに注意し
て下さい。

先生達

教師編 ◆

先学校名 ③先生に一言



- ① 吉本 博
- ② 越谷南高
- ③ ご結婚おめでとうござい
ます。次は甲子園ですネ。



- ① 福重 満文
- ② 越谷南高
- ③ 手打うどんをまた食べた
いです。



- ① 深井 久美
- ② 川口北高校
- ③ 目指せ、女子プロ!
頑張ってください。



千代田火災海上保険株式会社
千代田火災エビス生命保険株式会社 代理店

東京営業第二部 上野支社
インシュアランス・プランナー

平山 活己
KATSUMI HIRAYAMA

〒110-0005 東京都台東区上野6-16-18
TEL (03)5688-3231
FAX (03)5688-3686

ライフプランナー

久保山 勇



Prudential

ブルデンシャル生命保険株式会社
横浜支社 第三営業所
〒220-0023 横浜市西区平沼1-2-24 横浜NTビル3F
TEL. 045-411-0580代
FAX. 045-411-0582
携帯電話 080-438-8073



- ① 大高 忠夫
- ② 越谷南高
- ③ 卒業式には来ていただき
たかった。
寂しかったです♡



- ① 水谷 泰男
- ② 越谷南高
- ③ 先生！ルーズソックスを
返していただけませんか？



- ① 齊藤 一幸
- ② 久喜北陽高
- ③ 先生は、陸上部の顧問で
すか？それとも剣道部で
すか？

あ～懐しの

◆ 体育

- ①お名前 ②現在の勤務



- ① 木崎(川上)秀子
- ② 川口総合技術高
- ③ 鏡の前で、よく踊ってま
したネ。



貨物軽自動車運送事業

軽急便 埼玉 GR営業所

軽急便 小林 運送

代表 小林 貢

事務所 〒343-0005 越谷市大杉8-2
電話 (0489)77-2916
事務局 〒330-0038 大宮市宮原町3-306-2杉ビル51F
電話 (048)651-8771

やさい・くだもの

埼玉県越谷市北越谷2丁目30番21号

有限会社 大浦商店

電話(0489)74-4633

FAX(0489)74-4909

6回生 大浦 満

私の越南時代



関根達也

越南南高校には、昭和五十一年四月から六十二年三月までの十一年間お世話になりました。昭和五十一年二月の末、当時の校長、金沢純一先生から、直接、お国なまりのある声で、「越南南に来て下さい。」と連絡を受けた時の事を思い出します。あまり細かい事を注意せず、全校集会では、必ず生徒達を「立派でした。」とほめ、話を短かく切りあげる人気のある校長先生でした。

越南は、私にとつての青春時代でもありません。最初の一年間は、軟式野球部の顧問で、ある大会の時の事でした。試合の待ち時間に私が、ユニホーム姿で、タバコをすっていたら、一般の父兄から「高校生がタバコなんか吸って。」と、注意されてしまったのです。それだけ、若く見えたのでしようか。今なら考えられませんが。授業ははじめの三年間、専門外の倫理社会と地理Bを担当しました。地理は、自分でも好きだったので、良かったのですが、倫理社会は、どう教えるかで悩みました。一時間中、吉田拓郎の「人生を語らず」というLPからのテープを聞かせて、「いかに生きるか」というテーマで、小論文を書かせたこともありました。とにかく苦労して教えた事を思い出します。昭和五十二年から四

年間は、軟式テニス部の顧問をつとめました。その間に、大学時代にかじっていた硬式テニスを高校で教えられないものかという希望が自分の中で強まり、他の先生方の了解もとりつけ、昭和五十六年に、軟式テニス部から硬式テニス部へ部活動を変更しました。一年間、軟式テニスをやって来た生徒達に、すぐに硬式ラケットは、無理なので軟式ラケットにカバールをつけさせて硬式テニスボールを打たせました。その効果が出て約一ヶ月で、試合ができるまでにになり、その秋の県大会では、いきなりベスト8に入ることができました。部活動も一本調子で上昇したわけではありません。越南でテニスを頑張りたいたいという選手が少しずつ集まりだし、関東選抜・全国選抜テニス大会へ出場できたのが昭和六十年で、硬式にきり替えてから五年かかりました。昭和六十一年の県大会で団体戦に優勝し、全国選抜大会でベスト16に入った時の事は忘れられない思い出となっています。これらの成果は、選手達の頑張りがあったので、すばらしい結果がでたことに感謝しています。また越南時代には、多くの先生方にお世話になった十一年間でした。ほんとうにありがとうございます。またますますの越南の発展を期待しています。

変わる南高とともに



岩田恵美

今年で南高に赴任して、十六年目を迎えました。大学を卒業してすぐに着任して、結婚し、二人の子供を出産し、そしてまた南高での教員生活に復帰しました。日々の生活の中ではなかなか気づかないのですが、今改めて着任した当時は振り返ってみると、南高も時の流れの中で大きく変化してきたのだという事に改めて気がつきます。

平成二年の夏に二人目の子供を出産し、平成三年の夏に復職した時に、学校全体の雰囲気以前とはどこか違う事に気がつきました。私が一年間学校を離れていた為かとも思いましたが、しばらくして生徒のほとんどが進学希望である事を知りました。私が最初に卒業生を送り出した時は、百名程度の生徒が就職していましたから、この頃から明らかに南高は進学校への道を歩み始めたのだと思います。変化の激しい時代の中で、時代や地域の必要に合わせて、自らを機敏に変えて行く南高の力を見たような気がしました。それからさまざまな取り組みによって、進学校としての実績を積み重ねてきました。

そのような中で、私自身も特に生徒とのかかわりにおいて変わってきたと思います。着任当時はまだ生徒との年齢も近く、彼ら

は友達のように接してきました。私としてはもっつけじめのある関係を作りたいとは思いましたが、片肘張って頑張ってもなかなかうまくいきませんでした。しかしそれも、いつのまにか生徒の方から距離をとるようになり、むしろ今では、私の方から生徒との距離を縮めたいと思うようになりました。

このように十五年の間に南高も、そして私の教員としての立場も変わってきたと思います。しかし、私自身の内面はどのように変化してきたのかなと考えると、どうも南高のようにたくましく成長してきたとは思えないのです。忙しさにかまけて勉強を怠っていないか、考えることをやめてはいないか。十五年間を振り返ってこのような事を感じています。



5 回生 S56卒 遠藤 ひろみ

田小童

越谷南高校、創立25周年おめでとうございませう。

あわただしい日々をおくっていたある日突然「同窓会報」の原稿依頼をうけ、忘れていた楽しかった高校生活を今、振り返っています。

やはり、高校生活で思い出されるのは、部活動です。私は、三年間バドミントン部に所属していました。

手元に今、当時の部誌「克己心」があります。それを読み返してみると、輝かしい毎日を通していたころの友人達の笑顔がそこにありました。ひとつのことにうちこむことの大切さ、忍耐力、そしてなんといつても友達との出逢い。

毎日一緒に汗を流し、時には涙を流し、そして笑い。今、思えば一番充実していたように思います。

そんな仲間の一人、栗原浩子さんが、昨年十月、永眠いたしました。会えば必ず、部活のこと、大高先生のこと、そして友達のことなど、思い出話がつきませんでした。幼稚園からの幼馴染みでしたので、あまりに突然の死に、茫然としてしまいました。浩子さんも、きっと、あの部活でのことは、楽しい思い出となっていることでしょう。栗原浩子さんの、ご冥福をお祈りいたします。

時がたつにつれ、思い出は少しずつ、薄れていきますが、これからも高校時代の思い出、そして友人を、大切にしていきたいと思えます。

最後に、部誌の「思い出」の中の一言を、自分に、そしてみなさんにおくります。

“青春の夢に、忠実であれ”

10 回生 S61卒 斉藤 知之

先日、在学中同じバスケットボール部で汗を流した仲間が結婚し、披露宴には願わなかった工藤先生を始め、同期や後輩も招かれました。同期では6人目です。十年一昔とよく言われますが、今振り返って見ると仕事、結婚、子供と、あの当時には考えられなかったことです。

毎度のことながら仲間が揃い酒が入ると、近況報告に始まり、決まっていた在学当時の話に花が咲きます。勉強の思い出が全然ないわけはありませんが、朝練習、放課後練習、年2回の合宿、休日の試合と勉強よりも部活動が中心だったせいか、いつも同じで部活動や遊んだことの話になります。

言うまでもなく連日の部活動は厳しかったのですが、我武者羅に過ごしたあの頃は、今では味わえない爽快なものがありました。練習では、四季を通じて汗を掻き、練習後は決まって同じ駄菓子屋に立ち寄り、その日にあったことの反省をしています。夏の合宿では朝から夜まで一日中走りつ放しで、中でもフォーラインというフットワークの練習は、特に辛かったのが今でも鮮明に覚えています。そして試合では数多くの学校と対戦しました。いつもこれら

の思い出話が場を盛り上げ、そんな他愛ない話をするだけで心が和みます。そして話

が最高潮に達するころには、酒豪酒乱の面々はみんなご機嫌になります。

こんなふうにも仲間が集えるのは、在学中、先生方からの愛情あふれるご指導と、先輩方からの上下関係の厳しさを教えていただいたからだと思えます。また、苦しい時や困っている時に、相談にのり、時には的確に忠告してくれ、時には優しく励ましてくれる仲間は、私が在学中に得た財産です。これからもそんな仲間を大切にしたいと思えます。

最近ではそれぞれ仕事に、家庭に忙しいようで、だんだん会う機会が少なくなってしまうかもしれませんが、これからも都合がつけばスキーやキャンプ等に行き、旨い酒を飲みたいと思えます。

12 回生 S63卒 菊地 静司

「高校時代の思い出」などと約10年近く前のことを思い出するのは非常に大変だと感じますが、作文を書くのも10年ぶりなのは無いかと思えます。

文章を書くのは得意では無いので、思い出をベスト10のランキングにしてみました。

10位 通学の自転車

時には風が強くて大変でしたが、100パーセントの自転車通学率は高校の自慢話の一つです。ちなみに今でも会社が近いので自転車で通勤しています。当時に比べ体力の衰えを感じる今日この頃です。

9位 受験勉強

ほとんどしていなかったので多分この程



設計から施工まで住いの事なら何でもお気軽に御相談下さい。

(有) アドバンス住建

代表取締役 酒井 伸一 (昭和52年卒)

〒343-0045 越谷市下間久里1186-21 TEL 0489-77-5036 FAX 0489-79-7646

KONKAN 株式会社 紺勘 LIFE CONSULTING ASSOCIATES GROUP

代表取締役 谷 塚 貴 夫 昭和56年卒業

不動産コンサルティング 資産活用・売買・仲介・管理・保険

埼玉県知事免許(7)第9207号 建設大臣認定不動産コンサルティング技能登録 登録番号第18584号

越谷市蒲生1-12-28 ビラ・コンカン1階 TEL 0489-86-4626/FAX 0489-87-8472

度の順位なのだろう。つらく暗い思いではない。

その分浪人生活がつかったのは言うまでもありません。

8位 吉川市

当時は吉川町でした。私の友人で吉川町に住んでいた人が多かったので「吉川」をキーワードに友人の顔が思い浮かびます。今では時々しか会えなくなってしまうかもしれません。

7位 部活動

入学して最初は野球部、2年生から吹奏楽部でしたが、どちらも「朝練」があったためか高校生活の大半が部活だったような気がします。今の生活の大半が仕事だということに似ています。

6位 遅刻

いつも遅刻か間に合うかの生活だったのですが、諸先生がたには迷惑をかけた。

3年生の教室が1階の時には、中庭に教室の入り口があればと思った人は私だけではないと思います。

5位 アルバイト

時々ですが自宅近くの工場で働いていました。

校則でアルバイトが禁止されていたのかは思い出せませんが、働くことの充実感は当時は新鮮でした。

4位 修学旅行

今となっては理由が分からないのですが、罰として正座をしていた記憶があります。

倉敷市の美観地区があればど小さいとは思わなくて、びっくりしました。

3位 遠足

3年の時のドイツ・ニderlandは当時初めてだったので楽しかったです。

スペースマウンテンは何回も乗りました。今では浦安に住んでいるのでいつでも行けます。

2位 「ババ屋」

当時の南高生はほとんどは知っているお店です。

本当の名前はなんて言うのかわかりませんが、学校帰りにほとんど毎日寄っていました。

あのお店は今でもあるのでしょうか？今の南高生も立ち寄るのかな？

1位 吹奏楽部入部

音楽が苦手だった自分にとっては全くの未知なる挑戦だったので、自分なりに上手になろうと精一杯努力しました。

来年の春、結婚する予定ですが、その相手は吹奏楽部部員の一人です。

吹奏楽部に入ろうと誘ってくれた方々に感謝しています。

以上が私の高校時代の思い出です。



「同窓会協力金」について

同窓会を運営していくにあたり、会報作成・発送費・名簿作成費等、多くの経費がかかります。このままでは、運営も支障をきたします。

今回の同窓会会報に振替用紙を同封させて頂き、みなさまからの協力金によって、その何割かを補充・贈えたらと考えております。お近くの郵便局よりお払い込み下さい。



同窓会事務局よりお知らせ

来年平成十年二月に創立二十五周年記念名簿を発刊致しました。多くの名簿のご購入、広告への御協賛ありがとうございました。また、お知り合いの異動情報等ございましたら、事務局までご連絡下さい。

編集後記

今回の会報は8頁に増やし、広告やなかしの先生達などを掲載してみました。何分初めてなもので見にくい会報かとは思いますが、次回ももっと充実した会報をつくります。また、寄稿文、懐しの写真等ございましたら、事務局宛までご連絡又は郵送して下さい。

VOICE BOX

『平成10年総会のお知らせ』

9月12日(土)

開会 午前11時 会場 会議室2F

○当日は南高祭も行っています。